

# 筑豊小児科医会会報

Vol. 229 2026.2



## Contents

- ◊ トピックス
- ◊ 研修医のご紹介
- ◊ 飯塚病院 月間診療のまとめ 《2025年11月》
- ◊ AI-CAP 通信
- ◊ 小児科関連勉強会のご案内
- ◊ Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)
- ◊ 外来診療担当表

## トピックス

### 中央検査部のご紹介 技師長 犬丸 絵美

#### ■ 中央検査部の役割

中央検査部は、主に臨床検査技師が従事しており、医師の依頼のもとで様々な臨床検査を実施する役割を担っています。臨床検査技師の主な業務として、血液や尿等の成分分析を実施する検体検査と心電図や超音波検査など直接患者さんに検査を実施する生理検査があり、疾病の診断や治療効果の判定のために、常に迅速で正確な検査結果の提供を心がけて日々業務に励んでいます。

私たちは、「臨床検査技師の専門知識と技術でチーム医療に貢献します」をモットーに、幅広い検査が実施可能な環境のもと、様々な検査依頼に対して柔軟に対応できる体制を整えています。



#### ■ 小児への検査対応について

小児診療に際しても、幅広く検査対応を行っていますが、その中でも特に心臓超音波検査や脳波検査などの生理検査に関しては、小児の患者さんと直接ふれあいながら、専門医の診療に貢献する重要な役割を担っています。大人でも検査に対しては恐怖心があると思いますので、お子さんとなるとなおさらです。私たちは、お子さんそしてご家族の方々の検査への恐怖心や不安を少しでも低減させるよう丁寧な説明を行ながら、それぞれのお子さんに寄り添う検査の実施を目標としています。

今後も、小児センターと連携をしっかりと取りながら、検査を安心・安全に受けていただける環境を整えていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

### 研修医のご紹介

#### ●初期研修医 1年目 植田 凌平

初期研修医 1年目の植田凌平と申します。

田川市で小学校・中学校時代を過ごし、初期研修医となりました 2025 年より再度筑豊の地に戻って参りました。病院内で子供たちとすれ違う度に、自身の学童期と重ね合わせてしまします。育ててくれた筑豊の地に少しでも恩返しができる医師になりたいと思っています。

宜しくお願い致します。

## ●初期研修医 1年目 水谷 愛

初期研修医 1年目の水谷 愛と申します。小学生時まで大分県日田市、中学生時より福岡県久留米市で育ちました。プライマリ・ケアや、家族背景・生活状況を踏まえた診療に关心があり、小児科での研修を楽しみにしておりました。患者さんやご家族に安心していただけるよう配慮し、精一杯学ばせていただく所存です。

ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

## ●初期研修医 1年目 西平 祐大

飯塚病院初期研修医 1年目の西平祐大と申します。

1月より4週間、小児科で研修させていただいております。子どもたちとご家族の不安に寄り添い、安心して医療を受けられるよう努めてまいります。

短い期間ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 飯塚病院 月間診療のまとめ 《2025年11月》

●入院患者数 125人 ●外来患者数 876人 ●救命救急センター受診者数 52人

●新生児センター入院患者数 13人 ●分娩件数 35件 ●手術件数 4件

●主要疾患数（退院患者数：107人）

|         |    |               |    |          |    |
|---------|----|---------------|----|----------|----|
| 肺炎・気管支炎 | 25 | 痙攣及びてんかん      | 20 | 急性上気道感染症 | 6  |
| 低出生体重児  | 6  | 新生児呼吸障害・心血管障害 | 4  | 喘息       | 2  |
| 急性胃腸炎   | 1  | 新生児感染症        | 1  | その他      | 42 |

●紹介件数（五十音順）

| 小児科：104件           |   |     |
|--------------------|---|-----|
| 飯塚市立病院             | 7 |     |
| ひこばえ子どもクリニック       | 6 |     |
| 飯塚市役所 こども家庭課 母子保健係 | 5 |     |
| こどもクリニックもりた        |   |     |
| 坂本医院               | 4 |     |
| 松尾ファミリークリニック       |   |     |
| やまのファミリークリニック      |   |     |
| ささきこどもクリニック        |   |     |
| すどうクリニック           | 3 |     |
| 平野医院               |   | 他3件 |

| 小児外科：28件           |   |     |
|--------------------|---|-----|
| 飯塚市役所 こども家庭課 母子保健係 | 7 |     |
| ひこばえ子どもクリニック       | 3 |     |
| 有松産科婦人科ユースクリニック    |   |     |
| 嘉麻市役所 子育て支援課 母子保健係 |   |     |
| 松尾ファミリークリニック       | 2 |     |
| 雪竹医院               |   |     |
| いいづかこども診療所         |   |     |
| 大野小児科内科            |   |     |
| 香春町役場              |   |     |
| 栗原小児科内科クリニック       |   | 他6件 |



子どもたちに出会ったとき、「ちょっと気になる」サインを感じことがあるかもしれません。気になる癌（あざ）がある、ちゃんとご飯食べてるかな、何かに怯えてる？など。そんなサインに気付いても、何て声をかけたらいいんだろうと悩んでしまうこともあるでしょう。私もそうです。

そんな優しい大人たちのための RIFCR™（リフカー）研修が1月に久留米市で開かれ、小児センターの優しいスタッフが参加してくれました。この研修は、子どもが危険にさらされているかもしれないと感じたときに、「何を」「どのように」聞けば子どもを守れるのかを学ぶものです。子どもに必要以上の負担をかけず、最小限の情報を聞き取り、その後、児童相談所や警察などの適切な機関につなぐことが目標とされています。さらに、その先に行われる専門家による司法面接まで見据え、最初の接触で聞きすぎないことが重要であると強調されます。

RIFCR は Rapport（信頼関係を築く）、Issue Identification（問題点を確認する）、Facts（誰が何をしたかを確認する）、Closure（終結し、安全を確認する）、Reporting（通報・通告する）の頭文字からなります。法的手続きも含め、専門的な面談スキルが求められますが、子どもに接する際の心得としてのエッセンスは、誰にでも知りたい内容です。ここではその一部をご紹介します。

### Rapport（信頼関係を築く）

何よりも大切なパートです。心がけとしては、「個別に落ち着いて話せる場所で 1 対 1 で話を聞く」「子が興味のあることから話してみる」「なぜ話を聞きたいのか伝える」「あなたのことや心配していることを伝える」などが挙げられます。環境を整え、リラックスして話ができるように促し、自分のことをわかりやすく紹介し、味方になりたいという姿勢を示します。やることは簡単そうに見えますが、繊細な気遣いが必要です。例えば、子どもたちの中には大人と二人きりの状況に恐怖感を抱く子もあり、1 対 1 でも閉鎖的になりすぎない環境の方が良い場合があります。初対面の主人公“こころ”に、座りたい場所を尋ねた『かがみの孤城』のキタジマ先生のように（Pediatrics Note 2023 年 3 月号参照）。また、後に関係機関に繋ぐ際に、「嘘つきな大人」にならないよう、話を聞く前に「これから聞くお話を他の人（子どもを守ってくれる人）にお話しするかもしれない」と説明しておくことも、大切な約束事とされています。

### Issue Identification（問題点を確認する）

問題の核心に近づく段階です。「自分が気になったことを、子どもにどう尋ねるか？」——答えは、「何も聞かない」です。子どもが話すままの言葉を聞き続けます。Rapport の段階がうまくいっていなければ、そもそも話してもらえないかもしれません、沈黙に耐え、待ち、聞き続けること自体がスキルです。子どもたちを誘導するような質問や声掛けは厳禁。司法の場面では、誘導された発言が子どもに不利に働くことがあります。話してくれた言葉に耳を傾け、ひたすら受け止める段階です。私たちは普段、子どもと接する中で、つい何かを言いたくなり、結果として命令したり、質問したり、批判したりしがちです。そんな“大人マインド”をいったん手放し、食パンになってください。Facts 以降が必要だと感じた方は、AI-CAP までご連絡ください。よろしくお願いします。

文責：AI-CAP 大矢 崇志

＜AI-CAP 事務局へのお問い合わせ＞ TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

## 小児科関連勉強会のご案内

### ■第372回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2026年2月5日（木）18:30～19:30

●会 場：飯塚病院 教育研修棟4階 424セミナー室

ガイドラインを踏まえた便秘診療 「小児慢性機能性便秘症診療ガイドライン 2025年版」の紹介

久留米大学医学部 小児科学講座 教授 牛島 高介 先生

\*ガイドライン本を実際に手に取りながら、便秘診療での重要なポイントをわかりやすく説明、解説していただきます。

### ■令和7年度 筑豊地域小児在宅医療定例研修会（2月）

●日 時：2026年2月12日（木）18:30～20:00

●会 場：のがみプレジデントホテル 2階 金剛の間

【特別講演】18:30～19:30

『災害時における避難訓練の実際と医療的ケア児等コーディネーターの役割』

一般社団法人バンビーノ福祉会 代表理事 中原 京子 先生

【ワークショップ】19:30～19:50

\*参加ご希望の方は案内状をご確認の上、2月5日（木）までにFAXにてお申し込みください。

### ■子どもの虐待防止講演会

●日 時：2026年2月13日（金）18:30～20:30

●会 場：のがみプレジデントホテル 4階

『不適切な養育を受けた子どもの支援のあり方』

山梨県立大学大学院 人間福祉学研究科 特任教授 西澤 哲 先生

\*詳細は案内状をご確認ください。

### ■第373回 筑豊小児科医会勉強会（総会）

●日 程：2026年3月5日（木）

●会 場：飯塚病院 教育研修棟4階 424セミナー室

## Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

---

正月明けに、三宅唱監督の映画『旅と日々』を観ました。

作中で主人公の李（シム・ウンギョン）は、自分が言葉で物語を紡がなければならない脚本家であるにもかかわらず、「日常とは周囲のモノや感情に名前を与えることだ」と語り、言葉の限界を感じています。どんなに感動的な体験や味わい深い感情も、それらを言語化した時点で、言葉以上の価値が失われてしまうということなのでしょう。彼女は「言葉から遠いところで、そのままずっと佇んでいたい」と語り、旅に出ます。

子どもの発達に関わる私たちは、「言葉」を重要視します。社会で生活するうえで、言葉は相手と気持ちや考えを伝え合うための大切な手段だからです。言葉を使う私たちは、言葉以外の方法でやり取りをすることに慣れていません。言葉の発達がゆっくりな子どもたちが、新しい体験にワクワクしたり、不安を感じたりしたとき、彼らは表情や声の調子、仕草など、さまざまな方法で表現しています。しかし、私たちが「言葉」だけを頼りにしてしまうと、そのサインに気づけません。また、なんとか言葉で意味づけをしようとするほど、かえって行き違いが起こり、トラブルになってしまいます。

これは、言葉が出る子どもについても同じかもしれません。言葉を覚える過程で、彼らが体験するさまざまな出来事や、そのときに生まれる素敵な感情を、「言葉にできる範囲」に狭めてしまってはいないでしょうか。言葉はとても便利で、大切なものです。しかし、言葉だけが子どもを理解する手段ではありません。目の前の子どもが、どんな体験をし、どんな気持ちで今そこにいるのか。ときには言葉を脇に置いて、子どもの姿そのものに目を向けてみることも、私たちにできる大切な関わりなのかもしれません。

『ケイコ目を澄ませて』では聴覚に障がいのある方を、『夜明けのすべて』では精神疾患を抱える方々を、三宅監督は一貫して優しい視点で、生き生きと描いてきました。その表現は決して言葉に頼ることなく、観る者の五感すべてに訴えかけてきます。

—— 粒子のうごめきを見つめる時間。私たちを生かしているものに思いを馳せる。冷え冷えとした画面を眺めているうちに、体の深部が熱くなるのを感じる。人生に必要な時間が、この映画に凝縮されている。癒やされた。

これは、映画監督・濱口竜介監督による作品への感想です。作品の素晴らしさを短い文章で余すところなく、言語化しています。「言葉」。それはそれで、大事ですね。

# 外来診療担当表

2026年2月1日現在

※診療科部長

| 一般外来：<br>予約・紹介状必要 |    | 月   | 火                                   | 水                               | 木  | 金   |
|-------------------|----|---|-------------------------------------|---------------------------------|--|---|
| 小児科               | 初診 | 神田 洋<br>嘉村拓朗<br>吉田浩一／<br>安元和博(交代制)          | 坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>大矢崇志／<br>茂藤優司(交代制) | 坂口万里江<br>廣瀬彰子                   | 坂口万里江<br>大武瑞樹<br>莫根良太／<br>末継智士(交代制)          | 岡松由記※／<br>大矢崇志(交代制)<br>坂口万里江<br>田中ゆかり<br>嘉村拓朗／<br>茂藤優司(交代制) |
|                   | 再診 | 岡松由記※<br>神田 洋<br>嘉村拓朗<br>吉田浩一／<br>安元和博(交代制) | 坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>大矢崇志／<br>茂藤優司(交代制) | 岡松由記※<br>坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>田中ゆかり | 岡松由記※<br>坂口万里江<br>大武瑞樹<br>莫根良太／<br>末継智士(交代制) | 岡松由記※／<br>大矢崇志(交代制)<br>坂口万里江<br>田中ゆかり<br>嘉村拓朗／<br>茂藤優司(交代制) |
| 小児外科              | 初診 | 近藤琢也※                                       | —                                   | 近藤琢也※                           | —  | 近藤琢也※   |
|                   | 再診 | 近藤琢也※                                       | —                                   | 近藤琢也※                           | —  | 近藤琢也※   |
| 専門外来：予約・紹介状必要     |    |   |                                     |                                 |  |   |
| 新生児外来             |    | —   | 神田 洋                                | —                               | —  | —   |
| 神経発達外来            |    | 近藤里香子<br>大矢崇志                               | —                                   | —                               | 近藤里香子<br>大矢崇志                                | —   |
| 循環器外来             |    | —   | 寺町陽三                                | 平田悠一郎<br>(第2,4)                 | —  | —   |
| 内分泌外来             |    | —   | —                                   | 西岡淳子<br>(第2)                    | —  | 八ツ賀秀一<br>(第1または第2)<br>西岡淳子<br>(第4)                          |
| 腎臓外来              |    | —   | 荒木潤一郎<br>(不定期)                      | —                               | —  | —   |
| 血液内科外来            |    | —   | —                                   | —                               | —  | 安藤昭和<br>(不定期：第4)  |
| アレルギー外来           |    | —   | 担当医                                 | 担当医                             | —  | —   |
| 1ヶ月健診(金曜午後)       |    | —   | —                                   | —                               | —  | 担当医   |
| 福岡県予防接種<br>センター事業 |    | —   | —                                   | —                               | 担当医  | —   |

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表

小児科のご紹介

小児外科のご紹介

